の希望を実現

能登草木の染研究室

(穴水町)



法もあったのかと周りに驚き

る方法でなく、このような方 において、既に一般化してい 品づくりにおいて、

販売方法

ではない。企画において、製 新しいものづくりに励むだけ

チャレンジ企業とは、

単に

新挑戦タイプの企業

新谷工芸の特色

れに該当するのは、穴水町宇

組む企業のことである。こ

川の新谷工芸である。

新しい企画・技法・分野に取 と感銘を与えながら、次々と

びがあり、 味しているので、同じ友禅で 行して得た技術に独創性を加 ご主人の手描染は、京都で修 染研究室を運営し、共に染め 新谷幸子さんは、能登草木の 手描染を本業とし、奥さんの に関する仕事に携わっている。 加賀友禅と趣きを異にし雅 ご主人新谷茂さんは、 京友禅にみられ

して、 晴らしい反物を作っている。い自然の躍動美があふれた表 る傍ら、能登の各地で草木染 で壁かけやのれん等を製作す めの講習会を開き、 ている草や木を染めの原料と に努めている。 究室は、地元の山野に生え 自然の躍動美があふれた素 一方奥さんの能登草木の染 優しい趣きのある染め その普及

独自性の発揮

ており、 得るデザイン力、責任ある染 発揮で、 を聞き、それに沿うデザイン 世に出ているが、特にお誂え する商品の提供である。 の見本を作り、了承を得て染 は、一人一人のお客様の希望 に対する提案と優れた技術の め上げている。いわゆる意向 は、 の三つの力が強く噛み合 屋と個人のお誂えを通して ご主人の染めは、 優れた企画力、 お客様が十分に満足 消費者にとって嬉し 京都の悉 納得し そこ

> を作っている。 乗効果を発揮し、

染めのしぼりを完成させるな

創意工夫と研究熱心が相

優れた商品

の染めにも役立て、

また草木

能登草木の染研究室 新谷工芸 [創作手描染]

〒九二七一〇二〇五

石川県鳳至郡穴水町

し、役立てていることである。

般に難しいといわれる木綿

に関する資料やデー

タを保存

マニュアル化できない。正に

新谷工芸は、この在り方に対

応できる典型的企業といえる。

(お問い合わせ)

戦の連続から生まれ、

決して

められるもの一つ一つは、挑 める在り方である。それ故求 成熟した社会や時代が最も求

染めについて語る新谷茂さん(左) 新谷幸子さん(右)夫妻 候・天候等 かや、 気 研究は、 草木染め いる。 る色合いの の変化によ 微妙な相違 究は、草丸シのの

品となって い限りの商



新谷工芸では、ホームページや能登の各地で行う講習会を通して草木染め等の普及に力を入れている。

こめて製作提供することは、

人の身になって提案し、

真心

本当に欲しいものを、

地域へ の貢献

た文化といえるものである。

መ地に、今やしっかり 類から生じたもので、

地に、今やしつかりと根づ

http://www2.ocn.ne.jp/~notonote

に独自の発想、

独自の技術発

奥能登

ームページ

さんの草木染めにしろ、

とも

メールアドレス

notonote@jeans.ocn.ne.jp

ご主人の手描染にしろ、

り、これらが多くの方々に伝 考え方・技法を公開してお っている。特に最近ではホ り、講習会や文化行事に参加 や振興に非常に協力的 新製品を発信 ページを開き、全国を相 ご夫婦ともども地域の文化 自らの体験を活かした 地域文化の向上に役立 であ

> お訪ねください。 れる方は最寄りの商工会を チャレンジ企業」を応援 ています。取材を希望さ このコーナーでは石川 0

今年以窗工会法 四十周年

企業の明日を応援します。 新しい時代への飛躍に向けて の等です。 TEL 〇七六八—五七—一一八九

字宇加川ルー七七

FAX 〇七六八一五七一

八九

能登の

面を紹介している。

む

す

び